

山田病院 薬剤科



基本理念

県立山田病院基本理念に基づき、患者さんとの信頼関係を構築し、地域の医療関係施設との連携も踏まえ、安全・安心に薬物療法が実施できるよう支援します。

基本方針

1. 患者さんの人権に配慮し、納得いただける薬物療法の支援・提供に努めます。
2. 医薬品の安全管理と共に健全経営を目指し、適正使用・供給を通じて質の高い薬剤業務を提供します。
3. 地域の医療関連施設との良好な関係を築き、円滑な医療連携に寄与します。
4. 日々進歩する医療に対応するため自己研鑽に努めます。

薬剤科のご案内

・薬剤科スタッフ

薬剤師1名、薬剤助手1名で構成されています。

・薬剤科の場所

2階病棟スタッフステーションに隣接しており、県立病院の中でも珍しい構造となっています。病棟内に配置されることで、他職種と密に連携を取り合い、入院中の患者さんに使用される医薬品の安全管理と適正使用に努めています。外来のお薬につきましては院外処方となっておりますが、お薬についての質問やご相談は随時対応させていただきますので、お気軽にお近くのスタッフまでお声がけください。



薬剤科の業務

・調剤

当院では主に入院患者さんの調剤を行っています。医師の処方した内容を確認(処方監査)し、相互作用や重複投与、副作用を未然に防止するため内容に疑問があれば医師に確認(疑義照会)した上で、調剤を行い、患者さんが安心してご使用いただけるよう努めています。



・注射調剤

医師の処方内容に応じ、患者さんごと、1回使用分ごとに注射薬を取り揃え、払い出しをおこなっています。注射薬によっては混合することで変化をきたし、十分な効果を得られない場合(配合変化)があるため、変化の有無や投与量、投与速度、投与経路の確認も行っています。

・薬品管理

院内で使用されるすべての医薬品について、購入、在庫管理、品質、使用期限、保管状況の管理を行っています。また、規制医薬品（医療用麻薬、向精神薬、毒薬など）も法令に基づき適切に管理しています。

・医薬品情報管理

多岐にわたる医薬品の効果や副作用などの情報を収集し、医師や看護師などのスタッフに情報提供を行っており、医薬品に関わる相談や質問などにも対応しています。

・入院患者さんへの対応



入院時、持参された医薬品の内容や使用状況を確認し、治療への影響を考慮して、医師や看護師などへ情報提供を行います。また、入院中使用される医薬品が適正に使用されているか、患者さんの状態から副作用などが生じていないかなど確認し、必要に応じて処方の提案を行います。退院時などに患者さんやご家族へ使用される薬の効果や使用方法、起こりうる副作用やその対処方法などを説明し、薬に関するご相談にも対応しています。

薬剤科からのお願い

・お薬手帳

当院を受診、または入院される場合にはぜひお薬手帳をご持参ください。ご持参いただくことで他医療機関とのお薬の重複を防ぎ、副作用の防止、早期発見につなげることができます。また、これからの治療に影響するお薬を確認することができ、円滑な治療へつなげることができます。



・院外処方



当院では、外来患者さんの処方は原則院外処方としております。かかりつけ薬局では他科・他院等のお薬の飲み合わせや重複を確認して服薬指導を実施しますので、薬を安全に使用するための方法としてご理解ください。

県立病院薬剤部門からのお知らせ

■薬剤師を目指しているみなさまへ

岩手県医療局職員募集(インターンシップのご案内)

<https://www.pref.iwate.jp/iryoukyoku/shokuinboshuu/1015173.html>

※山田病院では実施しておりません。近隣ですと宮古病院でご参加いただけます。

岩手県立病院の薬剤科(部)のご紹介

<https://www.pref.iwate.jp/iryoukyoku/shokuinboshuu/1055883.html>